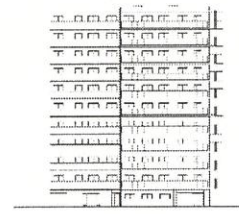


CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)川口市西川口3丁目計画	階数	地上11F
建設地	埼玉県川口市	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	93 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年2月 予定	評価の実施日	2024年9月25日
敷地面積	676 m ²	作成者	株式会社 叶アーキテクト
建築面積	273 m ²	確認日	2024年9月25日
延床面積	2,220 m ²	確認者	株式会社 叶アーキテクト



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE=1.4 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%
 ②建築物の取組み: 93%
 ③上記+②以外の: 93%
 ④上記+: 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 ・川口市に新築される共同住宅である。 ・敷地や建物の植栽条件に応じた適切な緑地づくりを行うなど、環境に配慮している。		その他 -
Q1 室内環境 ・F☆☆☆☆建材を全面的に採用し、空気質環境に十分配慮している。	Q2 サービス性能 ・耐用年数の長い内装材を採用し、建物の耐用性の向上に配慮している。	Q3 室外環境 (敷地内) ・特になし
LR1 エネルギー ・断熱性の高い材料を採用し、建物の熱負荷抑制に配慮している。	LR2 資源・マテリアル ・躯体と仕上材の分離が容易であり、解体時におけるリサイクルを促進させる対策がある。	LR3 敷地外環境 ・特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE-建築(新築)2016年版
 (仮称)川口市西川口3丁目計画

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート		実施設計段階					
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
		Q 建築物の環境品質					
Q1 室内環境			0.40		-	3.2	
1 音環境		3.0	0.15	3.3	1.00	3.2	
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.50	3.0	0.50		
1.2 遮音		3.0	0.50	3.6	0.50		
1 開口部遮音性能	住居部分: T-2	3.0	1.00	5.0	0.30		
2 界壁遮音性能			-	3.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	3.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	3.0	0.20		
1.3 吸音			-		-		
2 温熱環境		3.0	0.35	3.0	1.00	3.0	
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50		
1 室温		3.0	0.63	3.0	0.63		
2 外皮性能		3.0	0.38	3.0	0.38		
3 ゾーン別制御性			-		-		
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20		
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30		
3 光・視環境		2.4	0.25	3.4	1.00	3.3	
3.1 昼光利用		3.0	0.30	3.4	0.30		
1 昼光率	住居部分: 2.0% ≤ [昼光率]	3.0	0.60	5.0	0.50		
2 方位別開口			-	1.0	0.30		
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20		
3.2 グレア対策		1.0	0.30	4.0	0.30		
1 昼光制御	住居部分: カーテンと庇による昼光制御	1.0	1.00	4.0	1.00		
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15		
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25		
4 空気質環境		3.6	0.25	3.6	1.00	3.6	
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63		
1 化学汚染物質	天井裏を含めほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用	4.0	1.00	4.0	1.00		
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38		
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33		
2 自然換気性能			-	3.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33		
4.3 運用管理			-		-		
1 CO ₂ の監視			-		-		
2 喫煙の制御			-		-		
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.4	
1 機能性		3.0	0.40	4.2	1.00	4.0	
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60		
1 広さ・収納性			-		-		
2 高度情報通信設備対応	Gbitクラスのプロードバンドが利用可能な環境		-	5.0	1.00		
3 バリアフリー計画		3.0	1.00		-		
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.0	0.40		
1 広さ感・景観			-	3.0	0.50		
2 リフレッシュスペース			-		-		
3 内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50		
1.3 維持管理		3.0	0.30		-		
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50		-		
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-		
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30		-	3.0	
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50		-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80		-		
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20		-		
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.30		-		
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20		-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	耐用年数の長い内装仕上げ材を使用	4.0	0.10		-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水汚水雑排水管の主要用途3種についてB以上で、Eは不使用	5.0	0.20		-		
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.20		-		
2.4 信頼性		3.2	0.20		-		
1 空調・換気設備		3.0	0.20		-		
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20		-		
3 電気設備		3.0	0.20		-		
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20		-		
5 通信・情報設備	建物内へ通信手段の多様化を図っている	4.0	0.20		-		

3 対応性・更新性		3.0	0.30	3.0	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり			-	3.0	0.50	
1 階高のゆとり			-	3.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ			-	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性		3.0	1.00		-	
1 空調配管の更新性		3.0	0.20		-	
2 給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
3 電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
4 通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
5 設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
6 バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.5
1 生物環境の保全と創出		2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮		2.5	0.30		-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性						3.5
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制	断熱性能を上げ、建物の熱負荷を抑制している	4.0	0.20		-	4.0
2 自然エネルギー利用		3.0	0.10		-	3.0
3 設備システムの高効率化	[BEI][BEIm] = 0.84	5.0	0.50		-	5.0
4 効率的運用		3.0	0.20		-	3.0
集合住宅以外の評価			-		-	
4.1 モニタリング			-		-	
4.2 運用管理体制			-		-	
集合住宅の評価		3.0	1.00		-	
4.1 モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制		3.0	0.50		-	
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.2
1 水資源保護		3.0	0.20		-	3.0
1.1 節水		3.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60		-	
1 雨水利用システム導入の有無		3.0	1.00		-	
2 雑排水等利用システム導入の有無		-	-		-	
2 非再生性資源の使用量削減		3.3	0.60		-	3.3
2.1 材料使用量の削減		2.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	押出法ポリスチレンフォーム	3.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+LGS+仕上とし、躯体と仕上材が容易に分別可能、取外し可能	5.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避		3.3	0.20		-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避		3.5	0.70		-	
1 消火剤		-	-		-	
2 発泡剤(断熱材等)	ODP=0.01未満かつGWP=50未満の断熱材を使用	4.0	0.50		-	
3 冷媒		3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率93%	3.2	0.33		-	3.2
2 地域環境への配慮		3.0	0.33		-	3.0
2.1 大気汚染防止		3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善		3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25		-	
1 雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	
2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3 交通負荷抑制		3.0	0.25		-	
4 廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮		3.1	0.33		-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40		-	
1 騒音		3.0	1.00		-	
2 振動		-	-		-	
3 悪臭		-	-		-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40		-	
1 風害の抑制		3.0	0.70		-	
2 砂塵の抑制			-		-	
3 日照障害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制		3.7	0.20		-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	屋外広告物照明を設置しない	4.0	0.70		-	
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	

CASBEE埼玉県 重点項目シート












■使用評価ソフトバージョン

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	(仮称)川口市西川口3丁目計画	BEE	1.4	BEEランク	★★★
------	-----------------	-----	-----	--------	-----

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア		緑の保全・創出のスコア		
3.2	+	2.6	=	5.8 
重点項目の各スコアの合計点				
がんばろう 6.0未満 	良い 6.0以上  	非常によい 6.8以上   	すばらしい 8.0以上    	

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減		スコア平均	3.2
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
LR3 敷地外環境対策	1. 地球温暖化への配慮	スコア	3.2
<配慮した内容を記述> LED照明を採用し、省エネルギーへ配慮している。			
(2) 緑の保全・創出		スコア平均	2.6
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
Q3 室外環境(敷地内)	1. 生物環境の保全と創出	スコア	2.0
Q3 室外環境(敷地内)	3. 2 敷地内温熱環境の向上	スコア	3.0
LR3 敷地外環境	2. 2 温熱環境悪化の改善	スコア	3.0
<配慮した内容を記述> 樹木の選定には、自生種を取り入れた植栽計画として、地域の自生種の保全に配慮している。			

:入力欄